

ページ	該当箇所	
37	23行	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> 訂正前 $t = \sqrt{\frac{m}{k}} \left(\frac{1}{2} + 2n \right) \pi \quad (n \text{ は整数 } n = 1, 2, \dots)$ </div> <div style="width: 45%;"> 訂正後 $t = \sqrt{\frac{m}{k}} \left(\frac{1}{2} + 2n \right) \pi \quad (n = \underline{0}, 1, 2, \dots)$ </div> </div>
50	9行	訂正前 となる。この場合、式(1-124)の左辺にある mr^2 は定数となり、回転の起りやすさを表す物理量で、 慣性モーメント I とよばれる。 訂正後 となる。この場合、式(1-124)の左辺にある mr^2 は定数となり、 <u>回転運動の慣性の大きさ</u> を表す量で、 慣性モーメント I とよばれる。
116	1行	訂正前 慣性モーメントは回転運動のしにくさを表す量で、並進運動の質量に相当する。 訂正後 慣性モーメントは回転運動の <u>慣性の大きさ</u> を表す量で、並進運動の質量に相当する。